

教 え 子 を 再 び 戦 場 に 送 る な !

改憲手続き法案 正念場!

憲法守ろう!

9条守ろう!の

声・運動を今こそ広げよう

与党による
衆議院強行
採決!



憲法を変えるための手続き法案(国民投票法案)が政府・与党によって衆議院を強行可決し、参議院での議論にうつっています。憲法改悪につながるこの法案、地方紙でも批判的な社説が掲載されています。

安倍首相は、この夏の参議院選挙を「憲法を争点にする」といつています。いま、まさに歴史的な岐路に立っているのではないでしようか。憲法は日本の宝、世界の宝。憲法守ろうの声を広げましょう。

5月3日(木) 憲法記念日

○憲法記念日にみんなで歩こう市民パレードIN豊中

11時～ 豊中市役所前

○9条の会大阪演説会 映画監督 井筒さんら

14時～ 大阪国際交流センター

5月9日(水) 市民宣伝 17時45分～ 豊中駅



2007年5月1日

NO. 393

とよなか

全教豊中教職員組合

〒561-0874

豊中市長興寺南3-5-2

TEL (06) 6865-3190 FAX (06) 6865-3191

Eメール zenkyo-toyonaka@tcct.zaq.ne.jp

Web ページ

http://www.tcct.zaq.ne.jp/zenkyo-toyonaka/

年次有給休暇（年休）

労基法で労働者に与えること使用者の義務と規定。

文化的、社会的な生活を営むために必要と考えられる最小限の休暇

「いつ」「いかなる理由」で利用するのも自由。1日、半日、時間単位でとる。

1日に20分ずつ3回に分割して一時間休暇をとることが可能。

病気休暇

「自分がインフルエンザに！」「熱が出た！」

こんな場合、いつも「年休」にしていませんか。病気休暇という制度があります。

○7日以上は医師の診断書必要（6日以内は不必要）
○自身の負傷や疾病の時に

「わが子がケガした！」

「わが子が病気！」

子の看護休暇

小学校6年までの子どもの負傷・疾病の看護。

○年5日。

○時間単位でも可能。

二人以上子どもがいる場合は6日（07年度から）

健康でいきいきと働き続けるために

知っておきたい

私たちの権利、労働条件

とることができません。

※90日以上になると給料半減。30日を超えると勤勉手当の引き下げ対象。

38℃の熱があります。
「病気休暇」



全てを紹介することはできません。

他にも「特別休暇」がさまざまあります。

また、女性の教職員には母性の保護にかかわつての「生理休暇」や「妊娠中の体育実技・負担軽減措置」などもあります。

わからないことなどありましたら、組合まで連絡ください。

日本・世界で

あまり報道されていない情報

あってはならない

特定団体の独占

公立学校共済運営審議委員の任命

文科省は、公立学校共済組合の理事や運営審議会委員の選任にあたって、日教組や全日教連からの推薦者のみに偏向。運営審議委員に全教よりも構成員数の少ない全日教連の代表を選任し続けて、全教代表を排除し続けています。

すべての教職員で構成される公立学校共済です。全教は公正な任命を求めて裁判に訴えています。



4月14日、新任歓迎会をかねた第1回POWER UP講座をひらき、七〇名が参加しました。

午前中は甲斐先生の学級づくり、学級開きの話、養護教員の先生は仕事の交流をおこないました。

昼食は、軽食をつまみながら交流しました。

午後からは、明日からすぐに子どもたちとすぐにやってみたくなるものづくりを楽しみました。

入門期の文字指導

4月7日、福社会館で今年、一年生担任の人を中心に集まり学習をしました。鉛筆の持ち方や姿勢など、基本的なことを学習。一年生で大事な手遊びなども参加者で交流しあいました。



若い人と職場の人でひとときの交流

新任歓迎！ 第1回POWER UP講座



説明を熱心に聞いて

甲斐さんの人間に対する信頼感、あたたかい見方はベテランも学ぶところがたくさん。



参加者の感想

☆色々な養護教諭の先生方のお話が出て、大変よかったです。先生方のアイデアや意見などを活用してよりよい保健室をつくっていったらと思います。

☆新学期が始まるにあたって、子どもたちをどのようにしていくのか、とてもふさわしい甲斐先生のお話でした。甲斐先生の一言一言に、子どもたちを温かく見守る姿勢がこめられており、私も教職につき、3年目の春を迎え、勇気と元気がわいてきました。

☆貴重なお話ありがとうございました。教師一年目で毎日が勉強です。保護者対応の心得などを聞くことができよかったです。

☆今年、新採ということもあり、不安な面が多く、その中で一週間があつという間に過ぎました。こんな気持ちを持っている中で甲斐先生のお話を聞くことができ、本当に励みになりました。

KYOIKU実践

5・6年 学級運営

「簡単学級日誌」

刀根山小 川崎 真澄

学級日誌。皆さんはどのようなものを使われていますか。私は、市販の日誌やプリントでなく日記用のノートを使いました。1/2ページが1日分という手軽さです。初めのページの上段に教師が日誌

(資料1)

日直の仕事

- ・窓を開ける
- ・朝の会の司会
- ・授業の初めと終わりのあいさつ
- ・終わりの会の司会
- ・手紙や宿題プリントの配布
- ・黒板消し
- ・次の日の日直、日付を黒板に書く。
- ・日誌を書き、提出する。
- ・戸締まり、カーテンを開け、電気、カギをしめる
- ・カギを職員室へ

の使い方を示します。下段には、日直の仕事を書いておきます。(資料1)これだけの準備で、後は、子どもたちが続けて書いていきます。

わずか、半ページの中に、月日(曜日)、天気、温度(20分休憩)、欠席者、日直点検(日直の仕事が全部出来ていたら百点で1個忘れていたら九〇点)、今日の学習と内容、その日の主だった感想、最後に日直の名前を書きます。この日誌は終わりの会で活用します。活用の仕方はいろいろあると思いますが、私のクラスでは終わりの会の最後に、「日直点検をします。100点の人? 90点の人?」と日直が聞いていきます。90点のと

ころに手を挙げる子は少ないですが、挙手した子にできていなかったところを聞いて、なるほど!となったら、90点と記入します。ほほ認めてあげるかたちで終わるのが望ましいですが、中には仕事をたくさん忘れていて明日も日直ということもありました。そして、今日の感想を日直が読み、その後、担任が一言を言って「さようなら」をします。昨年、一昨年の5・6年生と二年間行ってきましたが、とても簡単に1冊の薄いノートにまとまり私も時数計算、欠席者調べの再確認などに活用できました。

※使用したノートは「キョクトウの学習帳 かんがえるノート 2段日誌」です。

